

平成 25 年 3 月 21 日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

調理中に発火したトースト用クリーム

1. 依頼内容

「パンにトースト用クリームを塗ってオーブントースターで焼いたところ発火した。発火した原因を調べて欲しい。」という依頼を受けました。

2. 調査

当該品は、パンに塗ってからトースターで焼くトースト用クリームでした。

当該品には、「パンにクリームを塗って、オーブントースター（800W）で約 3 分間焼いてください。」との使用方法の表示がありました。また、「クリームをパンのふちまでぬったり、パンを傾けて焼かないでください。焼いているときに、クリームが溶けてヒーターに垂れて発火する恐れがあります。」との注意表示がありました。

相談者が使用していたトースターは、1000W の固定出力であり、焼き網は、水平線から 1.5° 奥側に向かって傾斜がありました。

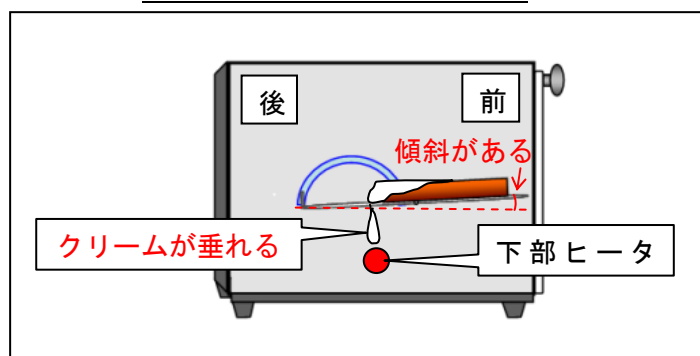
トースト用クリームの同型品とトースターの同型品を用いてパンを焼いて再現テストを行った結果、2 分を越えた頃からクリームが溶けて垂れることがわかりました。また、パンの位置によっては、溶けたクリームが下部ヒーターに垂れて発火しました。さらに、くず受け皿にクリームがたまっている場合、たまったクリームに引火して大きな炎を上げました（写真 1、図 1）。

なお、当該品と同様に塗ってから焼くタイプのクリーム 2 銘柄について表示を調べた結果、いずれも必ずオープン皿または、アルミホイルを使用する旨の注意表示がありました。当該品も同様に、オープン皿やアルミホイルなどでクリームの垂れを防止するように注意表示を記載することが望ましいと考えられました。

写真1. クリームが発火した様子



図1. クリームが発火した原因



3. 解決内容等

依頼センターから事業者に対しテスト結果の説明を行ったところ、事業者から表示内容を変更するという回答がありました。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165